



三二
情報

2022.7

エトピリカの繁殖

エトピリカの羽毛が夏羽へと生え換わり今年も繁殖期をむかえました。今から23年前の飼育開始当初からしばらくの間は思うような繁殖成果を出せない期間がありました。新しいペアの形成や、ふ化直後から係員がヒナへエサを与えたり、巣の近くにエサを置いて、親鳥がいつでもヒナにそのエサを与えられるようにするなどの工夫により、ヒナの育成も徐々に軌道に乗り始めています。今年も新たなヒナ誕生の期待が高まります。

Kamogawa
SEAWORLD